

環境研究総合推進費令和 7 年度事後評価個票

研究課題番号	3MF-2201
研究課題名	循環経済・脱炭素社会シナリオの SEEA/SDGs による物的・貨幣的な定量的評価
研究実施期間	2022（令和 4）年度～2024（令和 6）年度
研究代表機関名	横浜国立大学
研究代表者名	氏川 恵次

1．評価結果

評価ランク：A

2．委員の指摘及び提言概要

本研究は、環境・経済統合勘定体系（SEEA）に基づいた循環経済・脱炭素社会シナリオを分析して物質のストック・フローを考慮した定量的評価を行うものであり、循環経済・脱炭素社会をめざした環境施策に貢献するものと評価される。温室効果ガスの排出も考慮に入れた詳細な産業連関表の作成など、今後の環境施策に必要な基盤的データを提供している。一方、環境施策に結びつけるためには、いくつかの未来シナリオを示した、シナリオ分析が期待される。なお、研究成果については、発表プレゼンの見せ方の改善が必要であり、一般市民が理解できるようにわかりやすく説明した書籍化とともに、本研究の成果の革新性を示すための学術論文の発表を期待したい。